

三重県警察本部等へ感謝状を贈呈

日本損害保険協会三重損保会（会長：穴山 将広 損害保険ジャパン株式会社 三重支店長）では、6月1日（木）に、三重県警察本部交通部交通指導課および四日市西警察署に感謝状を贈呈いたしました。

本件は、普通乗用車と軽四乗用車を故意に衝突させ、交通事故を装って保険会社に嘘の事故報告を行い、車両保険金を請求してだまし取った事件を立件したものであり、損害保険事業の健全な運営に多大な貢献をしたとして、その功績に感謝の意を表明したものです。

三重県警察本部で行われた贈呈式では、穴山損保会長から三重県警察本部交通部の小林交通指導課長に対し感謝状を贈呈し、事件解決への謝辞を述べました。

小林交通指導課長からは「交通事故の保険金詐欺は検挙が難しいが県警として引き続き努力していきたい。」とのコメントがありました。

また、四日市西警察署で行われた贈呈式では、穴山損保会長から四日市西警察署の西脇署長、中村副署長、山岡交通課長に対し感謝状を贈呈し、事件解決への謝辞を述べました。

西脇署長からは「今回の保険金詐欺事件は常習性があり悪質である。損保業界と連携して引き続き対処していきたい。」とのコメントがありました。

当支部は、今後も三重県警察と連携し、不正請求の排除に向けた活動に取り組むことで、損害保険事業の健全な運営を行ってまいります。



贈呈式の様子<三重県警察本部>
(穴山会長（前列最左）、小林交通指導課長（前列中央）)



贈呈式の様子<四日市西警察署>
(西脇署長（中央）、中村副署長（最右）、
山岡交通課長（右から2番目）)

以上